

インクを分離して綺麗な模様を作ろう

私立 蒼開中学・高等学校

森原 康好

● どんな工作なの？

水に対する吸着力の違いを利用して、水性ペンに含まれているインクの色素を分離します。インクの色によって水に対する吸着力が違うのでろ紙を移動する距離が違います。その原理を使い、カラフルな模様をつくりましょう！ろ紙を利用してインクの色を分離すると、花みtainなきれいな模様になります。

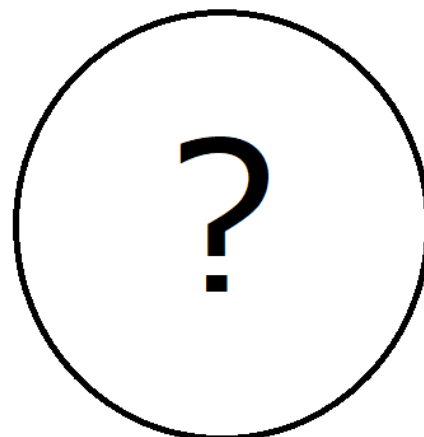
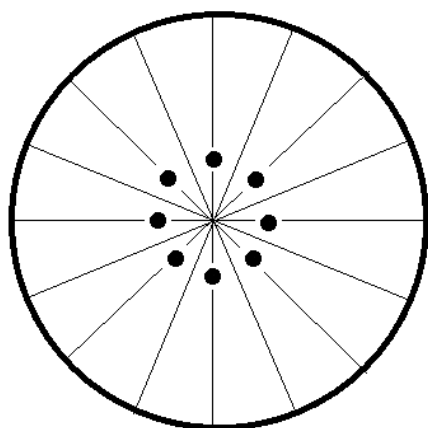
● やりかた

準備するもの

ろ紙 水性ペン（各色） ペットボトルキャップ 水 ビン

ラミネートフィルム ラミネーター 画用紙 アイロン ペーパータオル タッグシール

- 1 ひだ折りろ紙をつくる
- 2 ひだ折りろ紙を開き、中心付近に好きな色の水性ペンで図のように点を付ける。点は中心より1cm以上離れた場所に付ける。
- 3 ペットボトルキャップに半分程度まで水を入れ、水性ペンで点をつけたろ紙の中心部を水に浸して展開する。インクの点が、水面より上にくるようにする。
- 4 ろ紙全体が水に濡れて色が出てきたら、水に浸けるのをやめる。ペーパータオル等に挟んで水分をなるべくとった後、アイロンをかけて乾かす。
- 5 ろ紙が乾いたらラミネートフィルムに画用紙とともに挟みラミネートとする。



● もっとくわしく知るために

長岡技術科学大学 工学部

<https://www.mirai-kougaku.jp/laboratory/pages/160107.php>